



6月8日(月)13:00~15:00

魅せる！現場（国道1号 栗東水口道路Ⅰ）を開催しました。

6月8日（月）京都市立伏見工業高等学校 システム工学科 都市情報システムコースの皆様（2年生：39名、教職員・実習生：5名）をお迎えし、国道1号のバイパス道路として建設が進む栗東水口道路Ⅰの現場見学会を開催しました。

【栗東東JCT（仮称）にて】



栗東水口道路Ⅰの事業概要をはじめ、栗東東JCT（仮称）の料金所施設、耐候性塗料を利用した橋梁、道路舗装の構成、情報化施工技術などについて学びました。

現場での説明を受けた学生からは、『料金所付近と車道で舗装が異なるのはなぜか？』『橋梁はどれだけの重量に耐えられるのか？』『土の中から化石が出たらどうするのか？』など様々な質問を頂きました。

【情報化施工技術を活用した建設機械】



【橋梁の説明を聴く学生たち】



今回の体験を通じて土木技術や社会資本整備について、より深く関心を持って頂ければと願っています。

☆栗東水口道路Ⅰの詳しい説明については、

こちら ⇒ <http://www.kkr.mlit.go.jp/shiga/road/1gou.html> <滋賀国道事務所HP>